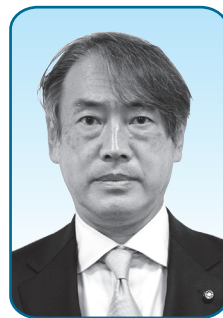


一般質問

Q&A



おがさわら ひろし
小笠原 浩 議員
無所属



質問の様子は
こちら！

カスタマーハラスメント への対応を

Q カスタマーハラスメントを許さないという厳しい態度を示すためにも、カスタマーハラスメント防止条例の制定の可能性を伺う。

A 東京都において全国初のカスタマーハラスメント防止条例が制定され、今後、同様の条例の制定が全国的に広まっていくことが想定されます。

本市においては、まず、全庁的に統一された対応が先決であり、対応策を取りまとめたマニュアルの策定を進めていきます。条例の制定については、他市の状況を注視しながらその可能性を探っていきます。

(副市長)

質問の主な項目

- ・103万円の壁の見直しについて

坂出駅周辺に ホテルの誘致を

Q 坂出駅周辺の価値の向上とにざわいづくりにホテルの誘致が重要だと考える。誘致の可能性を伺う。

A 坂出市中心市街地活性化公民連携事業に選定された事業者からは、自主事業としてホテルを建設・運営する提案はありませんでした。

しかし、本市の地理的優位性を活かし、にぎわいを創出するためには、駅周辺におけるホテルの立地は不可欠です。

私自身がホテル事業者に直接働きかけるなど積極的な誘致活動を行っている結果、現時点で関心を持っている事業者もあり、引き続きホテル誘致の実現に向けて取り組んでいきます。

(市長)



うえはら たかし
植原 泰 議員
自民党市政会



質問の様子は
こちら！

带状疱疹ワクチン接種に 対する本市の対応は

Q 国において带状疱疹ワクチン接種費用に対する補助が検討されている。本市の対応について伺う。

A 带状疱疹ワクチンは現在のところ予防接種法に定められているものではなく、任意接種です。国では当該ワクチンの有効性や安全性が確認され、費用対効果についても期待できるものとして、公費で補助する定期接種化に向け、接種の対象年齢などについても検討を進めています。

本市としても、带状疱疹ワクチンが予防接種法による定期接種となった場合、速やかに対応できるように国の動向を注視していきます。

(健康福祉部長)

※12月18日の厚生労働省の専門部会において定期接種に含める方針が決まりました。

質問の主な項目

- ・ヘルメット着用の普及について

自動運転技術の活用を

Q バス乗務員不足等の影響により公共交通の維持に影響が出ている。市民の利便性向上のためにも、国の補助金を活用した自動運転の実証実験など、新しい試みをしてはどうか。

A 現時点で自動運転は発展途上の技術ですが、将来の地域公共交通を担う役割が期待され、早期に実証実験をすることで実現可能性が高まると考えています。先進地も視察しましたが、既に次の段階に行っているところもありました。

安全性を確認しながら段階的に実施する必要があり、まずは、運転手が乗務した特定条件下での自動運転による実証実験に取り組めるよう、現在、令和7年度の国庫補助事業の採択を目指して準備を進めています。自動運転による完全無人運行が一般化されるまでには相当の期間を要することが見込まれるため、課題解決に向けて引き続き地域の関係者と連携しながら地域公共交通の維持・活性化に取り組めます。

(市長)